

福岡県知事選挙/福岡県議会議員補欠選挙

現職服部誠太郎氏 2期目当選



福岡県知事



服部 誠太郎 氏

1,036,230票 (得票率79.7%)

福岡県議会議員(西区選挙区)

次点 田中 大士 氏

24,290票

(得票率46.8%)

福岡市医師連盟
福岡市早良区
百道浜1-6-9
委員長
菊池 仁志

福岡市医連ニュース

この度の福岡県知事選挙では、本連盟が推薦した服部誠太郎候補が無事2期目の当選をはたすことができました。御協力いただいた連盟の先生方には心より感謝申し上げます。

今回の知事選では、現県政の継続か、刷新かを最大の争点に、物価高騰が進む中での賃金の引き上げや地域経済の活性化策、給食費無償化などの子育て支援策について論戦が展開されました。

服部氏はコロナ禍において、迅速な判断とリーダーシップで県下の医療提供体制の構築に尽力いただいたことから、今回の選挙戦では本連盟も総力を上げて支援して参りました。

しかしながら、選挙戦が終盤に入るにつれ、県が推進する人と動物の健康や地球環境を一体的に捉える「ワンヘルス」政策の是非などをめぐって逆風が吹き、苦戦を強いられることもありましたが、皆様の熱心なご支援と日頃の地道な医師連盟活動が勝利に結びついたものと確信しております。

一方、福岡県議会議員補欠選挙(西区選挙区)においては、田中大士氏が善戦むなしく次点となりました。本連盟としましても医療現場の声を正しく県政に届けていただくべく、地域住民の安心・安全な暮らしを実現するための行政とのパイプ役として支援して参りましたが、非常に残念な結果となりました。

当選した服部氏には、今後とも地域医療の充実と発展に向けて、医療業界を引き続き強力にバックアップいただけるよう本連盟としても働きかけて参る所存でございます。連盟員の皆様の熱いご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます、簡単ではございますが、御礼のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

福岡市医師連盟委員長

菊池 仁志